

標記の事業の補助金について、関係書類を添え、下記のとおり申請します。

記

1. 補助事業（トライアル輸送）の名称

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 トライアル

2. 補助金申請額

〇, 〇〇〇, 〇〇〇円
(千円未満は切り捨て)

【補助金申請額の積算】

積算金額が補助上限額 3,000,000 円を超える場合は、補助上限額を記載してください。

- ① 海上運賃 〇〇〇円 (別添見積書①参照)
- ② 〇〇サーチャージ 〇〇〇円 (別添見積書②参照)
- ③ B/L 発行手数料 〇〇〇円 (別添見積書③参照)
- ④ 通関申請費用 〇〇〇円 (別添見積書④参照)
- ⑤ 倉庫保管料 〇〇〇円 (別添見積書⑤参照)
- ⑥ ドレージ費用 〇〇〇円 (別添見積書⑥参照)

・
・
・

対象経費の根拠となる資料(見積書の写し等)も提出してください。

補助金の対象経費(トライアル輸送の実施に係る経費(輸送費(大陸鉄道費用を除く)、輸出入に係る手続き費用、システム改修費等))を項目ごとに記載してください。
※消費税及び地方消費税相当額は除きます。
※経費の根拠が外貨建てである場合は、日本円に換算し、換算に使用する金融機関とその仲値、換算の基準年月日(経費の根拠となる資料の発行年月日)を明示してください。
※対象となるか疑義が生じる場合は、事前にご相談ください。

上記の合計金額 : 〇, 〇〇〇, 〇〇〇 円
⇒合計金額に2分の1を乗じた金額 : 〇, 〇〇〇, 〇〇〇 円

(注) 積算金額が本補助事業の要綱別表に記載の補助上限額を超える場合は、補助金申請額に補助上限額を記載すること。

3. 担当者情報

法人名	〇〇〇〇〇株式会社
所在地	〒〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
担当部署	〇〇〇部〇〇〇課
担当者名	〇〇〇（役職）〇〇 〇〇（氏名）
連絡先	TEL : 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇
	Email : 〇〇〇〇〇@〇〇〇. 〇〇. 〇〇

4. 誓約・承諾事項

本申請にあたり、申請者が以下の全ての条件を満たしていることを誓約します。

また、⑤及び⑥については、事実確認のための警察等関係機関への照会にあたり、代表者や役員等の情報が警察等関係機関に提供される場合があることを承諾します。

（内容を確認のうえ、全ての□にチェック（✓）を付けてください。）

- ① 破産法（平成16年法律第75号）に基づく破産手続開始の申立てがなされていない。
- ② 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立てがなされていない。
- ③ 民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない。
- ④ 国税及び地方税を滞納していない。
- ⑤ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団又は同条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団等」という。）が、役員等として又は実質的に、経営に関与している団体でない。
- ⑥ 役員等が、暴力団等に金銭的な援助、その他経済的な便宜を図ったことがあるなど、暴力団等と社会的に非難されるべき関係を有していない。

5. 同意事項

本申請に基づく交付決定を受けた場合、以下の全ての事項について同意します。

（内容を確認のうえ、全ての□にチェック（✓）を付けてください。）

- ① 市から求めがあった際は、本補助事業に関連する情報を提供し、ヒアリングに応じること。
- ② 本補助事業について、神戸港における今後のポートセールスや申請者以外の第3者にも活用されることを前提に、ホームページへの掲載等、市の広報において、当該補助事業の概要などを事例として紹介すること。
- ③ 上記①及び②の情報提供等について、本補助事業の実施にかかる申請者以外の関係者にも、了承を得ること。

確認、チェック漏れのないようご注意ください。

6. 事業計画の概要

《事業内容》

【補助事業（トライアル輸送）にかかる実施期間・回数】

・期間：令和6年5月○日から令和6年11月○日まで

・回数：○回

【輸送貨物の内容】

・品目：○○○

・量：○TEU

申請日から令和7年1月31日までに輸送が完了するものが補助対象です。

【課題】

○○○・・・

トライアル輸送を実施するに至った背景・経緯等を踏まえ、どのような課題を有しているのか、明確に記載してください。
また、あらかじめ、実績報告書(様式第9号)の記入例にある留意事項(吹き出しコメント)もよく確認し、課題や成果、検証項目を設定してください。

【事業で見込まれる成果】

○○○・・・

定量的、定性的な指標(可能な限りそれぞれの指標)を設定したうえで、トライアル輸送の実施により、どのような成果が見込まれるかを記載してください。

【検証項目】

○○○・・・

リードタイムやコスト、貨物の品質など、トライアル輸送の実施を通して検証したい項目を、具体的に記載してください。

【従来の輸送の概要（新たに運ぶ貨物の場合は空欄としてください。）】※

○○○・・・

輸送の概要(トライアル輸送も同様)は、必要に応じて図や写真等も用いながら、説明に必要な事項をできるだけ詳細に記載してください。

※実施体制、役割分担、輸送ルート、輸送に係る所要時間、輸送経費の記載は必須とします。

※ 実施体制、役割分担、輸送ルート、輸送に係る所要時間、輸送経費の記載は必須とします。その他、説明に必要な事項を出来るだけ詳細に記載してください。

【トライアル輸送の概要】※

○○○・・・

《添付資料》

・○○○○○○○○

(その他)

・本申請に基づき、交付決定を行います。

交付決定額を超えての補助金のお支払いはできませんので、ご注意ください。

・交付決定後、補助事業の内容を変更しようとするときは、あらかじめ変更申請が必要です。

当該変更により交付決定額が増額となる場合、当該増額の上限は当初の交付決定額の2割とします。

※ 実施体制、役割分担、輸送ルート、輸送に係る所要時間、輸送経費の記載は必須とします。その他、説明に必要な事項を出来るだけ詳細に記載してください。